

報道発表資料の配付日時 3月 5日 (火) 15時30分

発表項目 (行事名)	「北海道胆振東部地震により発生した倒木等の有効利用に関する協定」 締結式の実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>1 趣旨 早期復旧に向けて実施する復旧等工事が円滑かつ効率的に実施できるよう、関係機関、団体等と連携し倒木等の撤去を実施し、倒木等の有効利用に向けて協力事業者と連携した体制を構築したところ。 この取組をより実効性のあるものとするため、復旧工事等発注者となる道、国（北海道開発局）、厚真町と協力事業者を代表する三社と協定を締結する。</p> <p>2 協定締結式 (1) 日時 平成31年3月7日(木) 15:00～15:45 (2) 場所 厚真町総合ケアセンター ゆくり 2階 介護学習室 (3) 締結者 北海道知事 高橋 はるみ 北海道開発局長 水島 徹治 厚真町長 宮坂 尚市朗 協力事業者（協力事業者16社を代表する三社） (株)イワクラ 代表取締役社長 岡本 泰雄 王子木材緑化(株)北海道支店 支店長 田中 俊彦 日本製紙木材(株)北海道支店 支店長 中村 喜富</p> <p>(4) 進行予定 15:00 開会 出席者紹介 〔 辻副知事、鎌田事業振興部長（北海道開発局） 宮坂厚真町長、協力事業者三社 〕 概要説明 協定締結（協定関係者同席のもと厚真町長が署名） 写真撮影 コメント発表 15:45 閉会</p>		
参考			
報道（取材） に当たって のお願い	道、国（北海道開発局）、厚真町と協力事業者が一体となって、円滑に復旧工事等が進められるよう協定を締結するものですので、締結式の積極的な報道をお願いします。		
他のクラブ との関係	同時配付	林政記者クラブ 胆振総合振興局記者会	
担当 (連絡先)	北海道水産林務部林務局林業木材課 担当者：主幹 岡田 朋子 TEL ダイヤルイン 011-204-5502 内線28-553 国土交通省北海道開発局事業振興部技術管理課 担当者：課長補佐 吉野 雅之 TEL 011-709-2311 内線 5653		

「北海道胆振東部地震により発生した倒木等の有効利用に関する協定」の概要

水産林務部林務局林業木材課

1 協定締結に至る経緯

- 早期復旧に向けて、水産林務部や農政部、建設部が実施する復旧等工事が円滑かつ効率的に実施できるよう、関係機関、団体等と連携し倒木等の撤去を実施。
- 撤去した倒木等の有効利用に向けて、素材生産業者やバイオマス燃料供給事業者などの協力事業者と連携した体制を構築。
- より実効性のあるものとするため、復旧工事等発注者となる道、国（北海道開発局）、厚真町と協力事業者を代表する三社と協定を締結するもの。

2 協定の相手方

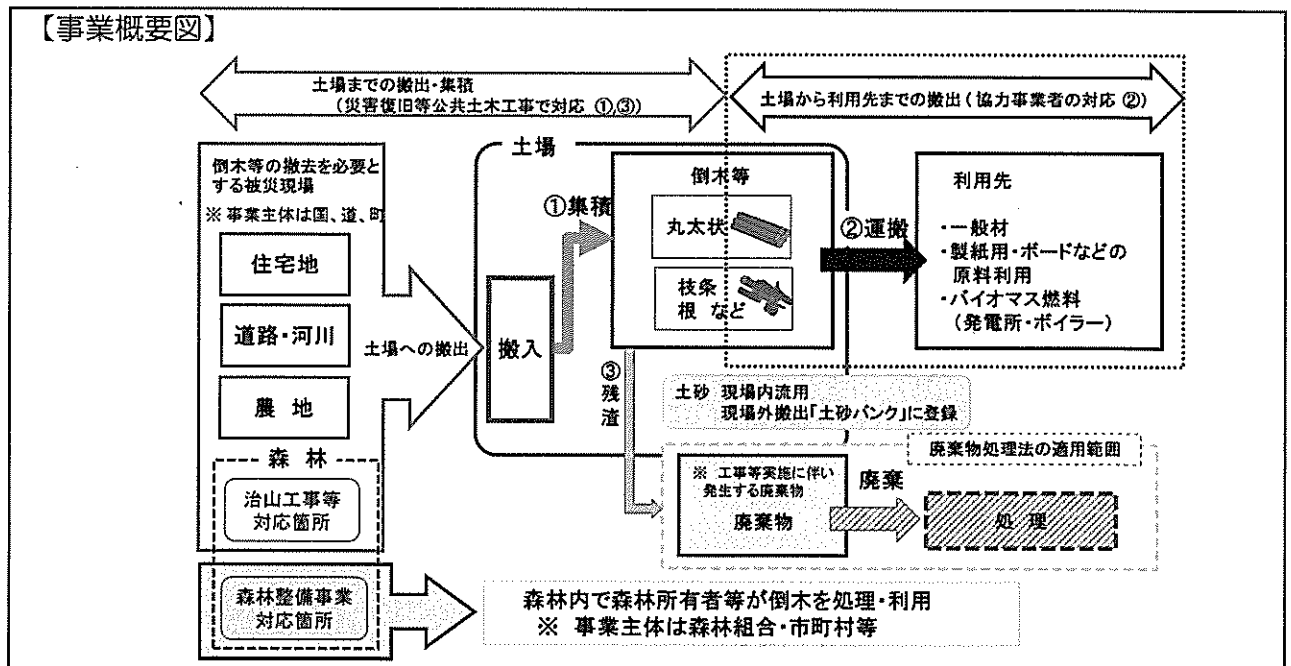
名称（協力事業者）	代表者	所在地
株式会社イワクラ	代表取締役社長 岡本泰雄	苫小牧市晴海町 23 番地 1
王子木材緑化株式会社北海道支店	取締役支店長 田中俊彦	札幌市清田区北野2条2丁目
日本製紙木材株式会社北海道支店	支店長 中村善富	旭川市パルプ町 505-1

【協力事業者】 協力事業者は全16社。三社が窓口となる班体制で対応する。

各班窓口	事業者名
株式会社イワクラ	(有)安田工業、(株)小橋建設
王子木材緑化株式会社 北海道支店	王子フォレストリー(株)、山大産業(株)、長尾工業株、(株)サカマキ、ひだか南森林組合、信栄工業(株)
日本製紙木材株式会社 北海道支店	苫小牧広域森林組合、長尾工業(株)、(株)CAR、(有)フォレストランプ、辻木材(株)、昭和マテリアル(株)

3 協定の内容

- 復旧工事等の現場から、発注者が搬出・集積した倒木等を有効に利用するため、協力事業者により円滑に引き渡せるよう役割などを明記。



4 協定締結による効果

- 復旧等工事の円滑かつ効率的な実施
- 廃棄物処理量及び処理費用の軽減

